

むかいまち NEWS

令和7年3月発行 第46号
向町地区コミュニティ推進会議
会長：浅井 真
事務局：最上町役場まちづくり推進室
☎ 0233-43-2261

向町地区コミュニティ推進会議の

情報交換会を開催

1月31日(金)に向町地区コミュニティ推進会議の情報交換会を開催しました。コミュニティ役員、推進員、事務局、まちづくり推進室の職員が出席し、令和6年度の事業を振り返りました。

7月1・5・7・9の日中「NPO法人アルカディアもがみ」主催の「夏休みわくわくキッズルーム」が開催され、約40名の参加者と共に宿題、レクリエーション支援を行いました。最上町の子供達、そしてボランティアの方々と顔の見える関係を作ることができました。

8月3日(土)講師に公益財団法人流通経済研究所の主席研究員の折笠俊輔氏をお招きし、「買い物支援セミナー」を開催しました。

今後の買い物支援について、学べたと共に、今後の対策を考え、現在も実践するために検討しています。



夏休みワクワクキッズルーム

令和7年度の事業計画については、今年度に引き続き「生活支援の活動について」研修会を開催し、合わせて新規にコミュニティでの「支え合いの地域づくり」について活動する事となりました。今後、新年度の役員会等で協議して頂く予定です。よろしくお願いします。



防災出前講座

老人クラブカラオケ大会

2月28日(金) 10時から福祉センター大広間で老人クラブのカラオケ大会が開催されました。踊りあり、歌ありで大変盛り上がりしました。また、たらふく工房より、バター餅等の販売もあり、美味しくて楽しいひと時を共有していました。



拍手喝采!

各地区サロンに参加して

冬期になり、百歳体操、サロン等、開催の回数を減らしながらも、地道に活動を継続している地区が殆どで、その都度、邪魔させて頂き、様々なお話を聞かせていただきます。今年の冬は気温も低く、雪の量も多く、皆さん、外出を控えた人が多かったようです。参加者に話を伺うと「家にも、人と話す事もなく、テレビばかり見ているんだ」「サロンや体操に来て、皆の顔を見ただけでうれしいんだ」等の声を聴くと、顔の見える関係性の大切さを実感します。

会話の中で、「寒い中、桜の枝を見たら、冬芽が膨らんでいたんだ。寒いけど、春は間違いなくくるね」の一言にみんなの顔がパツと明るくなりました。厳しい冬を

毎年恒例おさいど開催

各集落でおさいどが開催されました。時期、やり方は様々ですが、どの地区でも、久しぶりに会う地域の皆さんとの会話が花が咲いていました。子供たちも、夜、外で遊ぶのが楽しいらしく、歓声をあげながら、おさいどの周りを走り回っていました。そんな子供たちを



準備ご苦労様!

皆で乗り越えて、皆で春を迎える。最上町の人の我慢強く、優しく、絆の深いのは、この厳しい冬が一役買っていると感じたひと時でした。



地域の皆さんが優しいまなざしで、目を細めて見守っていました。大人も子供もおさいどを囲み、身も心も温まるおさいどでした。

★向町地区コミュニティ推進会議に関するお問合せ、向町ニュース、集落支援員の活動に対するご意見など、お待ちしております。

向町地区コミュニティ推進会議事務局
(43) 2350 中央公民館内
担当：石山 薫